

平成28年9月1日

開進三中だより

< 第5号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

「夢・希望・感動をありがとう！」

校長 岩尾 幸市

リオデジャネイロ・オリンピック競技大会が終了しました。日本選手の最後まであきらめない一生懸命な姿、陸上競技女子 5,000 m 予選で接触して倒れた選手同士が互いに助け合ってゴールした姿、インタビューの時、支えていただいた家族や周囲への感謝の言葉を伝える姿、フェアプレー精神を多く見ることができました。

選手の皆さんありがとう！そして、この感動の続きは、2020年「東京」に引き継ぐこととなります。東京オリンピック・パラリンピックでも、数え切れないほどのドラマや感動に出会えると思います。何よりも、スポーツの力を通して、世界が平和で活気の満ちた日本になれることを期待します。



今から52年前の1964年10月10日、雲ひとつない快晴の中、東京千駄ヶ谷国立競技場で東京オリンピックの開会式が挙行されました。私は小学校低学年でしたので、かすかな記憶として残っています。

このオリンピックが日本に「夢・希望・感動」を与えてくれました。人々が沸き心が躍りました。

当時の日本は、戦後18年が経ち国民の平均年齢は29歳でした。とても若い国で活気に満ちていました。日本が世界に向けて希望の一步を踏み出した時であり、戦後の復興を示す大会となりました。

現在、熊本地震の復興や東日本大震災の復興が進めれています。しかし、福島第一原発の影響で今なお、元の生活に戻れない人々もたくさんいます。東北や熊本の復活もオリンピック・パラリンピックとあわせて進めていかなければなりません。2020年の東京大会は、震災・原発事故の風化防止と風評被害の払拭にも大きな役割を果たすことを期待しています。

その意味では、「震災復興」と「震災支援への感謝」、「日本の科学技術、繊細な手仕事・優れたものづくり」を伝える大会になることを願っています。

2020年、生徒の皆さんは、それぞれの進路に進み自己実現を図るために努力し社会貢献を始めている頃です。今から、自己の夢や希望の実現に向けて努力を進めてください。

地域との連携～合同防災訓練～

7/9(土)合同防災訓練が行われました。1年生が教室での防災マップ作成、2年生が災害時の実技訓練、3年生が災害時の情報収集訓練を行いました。あいにくの雨だったので、校庭での訓練が西校舎での訓練になったり、3年生は体育館での応急救護訓練になったりしましたが、どの生徒も真剣に(楽しみながら)取り組んでいました。充実した防災教育ができたと思います。



防災マップ作成…



初期消火訓練…



簡易担架搬送訓練…

多くの町会の方々・保護者の方々・消防署の方々に協力いただきました。ありがとうございました。

地域との連携～三涼祭～

7/23(土)三涼祭が行われました。おやじの会が主催する「お祭り」には毎年大勢の方々の来校が見込まれますが、今年は気候にも恵まれて1300名近くの来場者がありました。



ドジョウつかみ・かき氷



開進三中生の希望者は、準備から手伝って店の売り子などを楽しそうに行っていました。ダンス部やソーランクラブのステージもあり盛り上がりました。地域の方々と協力しながらの三涼祭は、一体感が生まれてとても素晴らしいと再確認できました。

今後も地域との様々なつながりを大切にしていきたいと思います。



ダンス部のパフォーマンス…



フランクフルト売り…

1年生・下田臨海学校



ることができました。

また、宿泊行事を通して集団の中で行動すべきことを理解し、メリハリのある生活を過ごすことを通して大きく成長したように感じます。二学期以降の学校生活で成長の証を示してくれることと思います。

8/5(金)～8(月)まで1年生の希望者67名は、下田臨海学校を行いました。4日間とも快晴で、絶好の水泳日和でした。3日目の大遠泳の時は、天候の関係で少し波が高かったですが、今までの練習の成果を発揮して、全員が見事に完泳す

